学校番号	412

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　生 物（啓林館）						
副教材等	新課程二訂版スクエア最新図説生物(第一学習社), センサー生物 4th Edition(啓林館)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ヒトも地球で生きる生物の一員である。授業で学習する内容は、自分１人一人と何らかの関係がある。学習が、ただの学習に終わらず、その延長上にある各個人と、どんなふうに繋がっているのか考えて授業していきたい。そのためには、知識を貯めこむ学習でなく、「何故そうなるのか」と言う理屈を理解することが大切である。自分の事として理解した内容は一生忘れないが、点数を取るために学習した内容は一日として頭に残らない。実験など、実際に体験することも重要だ。しかし、ゆっくり・じっくりと周りを見渡せば、さまざまな日常生活のなかで、実験同様に貴重な体験ができる。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】生物の生命現象を表す用語を理解して活用し、説明ができるようになる。
【思考力、判断力、表現力等】生物の生命現象についての原理を理解し、他の生命現象に対してもその仕組みを推測し、考察や判断ができるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】生物の生命現象について観察、実験などを通して探求し、生物個体が反応するしくみを理解し、様々な問題についても応用して考えることができるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然の事物･現象について，基本的な概念や原理･法則を理解し，知識を身につけている。 ・学んだ内容が関連付けて整理され，定着している。 ･身に付けた知識を用いて，発展的に応用させることができる。 ・実験操作の意味をよく理解し，器具等を的確に使用できる。	自然の事物･現象の中に問題を見いだし，探究する過程を通して事象を科学的に考察し，導き出した自分の考えを的確に表現している。 ・授業内容について科学的な捉え方ができる。 ・授業内容と，社会や日常生活との関連を考えることができる。 ・発展的な内容についても思考を展開できる。 ・実験結果に対する考察が充分であり，その内容を適切に伝えることができる。	自然の事物･現象に興味や関心を持ち，意欲的にそれらを探究しようとする姿勢など科学的態度を身につけている。 ・授業中，集中して取り組める。 ・授業で得た知識をもとに，さらに発展的な内容に興味を持ち，自分で学習を深めることができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	遺伝情報の発現と発生	発生と遺伝子の発現 バイオテクノロジー	a:初期発生をもたらす過程と初期発生にかかわる概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。 b:通常の発生と人間が技術を導入して変化させる発生を考察して問題を解決し科学的に判断することができる。 c:初期発生や遺伝子操作に関心や探求心をもち意欲的に取り組むとともに調和のとれた感性を身につけている。	・実験 ・小テスト ・定期考査	・実験 ・探究活動 ・小テスト ・定期考査	・学習状況 ・実験 ・探究活動 ・ノート等 宿題提出 ・小テスト ・考査範囲の問題解答提出
2学期	生物の環境応答	刺激の受容と反応 動物の行動 植物の生殖と発生	a:刺激受容から統合処理、効果の出力に至るまでの過程と動物全般にわたる行動の概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。 b:刺激を受け興奮を伝える仕組みから行動パターンを考察して問題を解決し科学的に判断することができる。 c:動物と植物の違いに関心や探求心をもち意欲的に取り組むことができる。	・実験 ・小テスト ・定期考査	・実験 ・探究活動 ・小テスト ・定期考査	・学習状況 ・実験 ・探究活動 ・ノート等 宿題提出 ・小テスト ・考査範囲の問題解答提出
3学期	生態と環境	個体群と生物群集 生態系 1年間の総復習	a:生物を個体レベルでなくグローバルにとらえる概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。 b:個体群、生物群集レベルで考察して、地球環境への取り組みを科学的に判断することができる。 c:生態系と人間生活の安定維持にむけ関心や探求心をもち意欲的に取り組むことができる。	・実験 ・小テスト	・実験 ・探究活動 ・小テスト	・学習状況 ・実験 ・探究活動 ・ノート等 宿題提出 ・小テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度